

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立東中本小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	東成区
学 校 名	大阪市立東中本小学校
学 校 長 名	仲田 弘伺

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立東中本小学校では、第6学年 62名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立東中本小学校の結果概要

平均正答率は、国語・算数ともに全国・大阪市平均を下回り、全国平均と比較すると国語においては2.9ポイント、算数においては、4.4ポイントの差があった。

国語の学習指導要領の内容に関して、「書くこと」と「読むこと」が全国・大阪市平均を上回ったが、算数の学習指導要領の領域に関して、すべて全国・大阪市平均を下回る結果となった。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】平均正答率では、対全国比0.95、対全国差-2.9、無回答率対全国差+0.1という結果であった。「言葉の特徴や使い方に関する事項」において、全国・大阪市平均より5ポイント以上下回る結果ではあったが、「書くこと」においては、全国・大阪市平均より5ポイントほど上回っており、「読むこと」においても、全国・大阪市平均より1ポイントほど上回っていた。

【算数】平均正答率では、対全国比0.92、対全国差-4.4、無回答率対全国差+1.4という結果であった。すべての領域で全国・大阪市平均を下回っており、中でも「図形」の領域では、5ポイント以上全国・大阪市平均を下回る結果となり、苦手意識が見られた。

質問調査より

国語・算数の「勉強は好きですか」の質問において、肯定的に回答する児童の割合は、全国・大阪平均を上回っていた。また国語・算数の「授業の内容はよく分かりますか」の質問においても、肯定的に答える児童の割合が、全国・大阪市平均を上回る結果であった。児童調査の結果にもあらわれているが、日々の学習に対して、比較的多くの児童が学習に意欲的に取り組むことができている。引き続き、児童の意欲を高められるように授業の工夫をし、学力向上に努めていく。

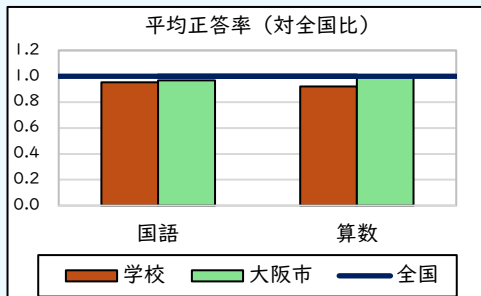
今後の取組（アクションプラン）

- ・四則計算の定着を図るため、フォローアップ週間やフォローアップ日を定期的に設ける。
- ・高学年は漢字検定に取り組み、漢字の定着と学習への意欲を高める。
- ・ICTを活用しながら情報活用能力を向上させ、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるようにする。これからも「個別最適な学び」と「協同的な学びの両立を目指す算数」の研究で積み上げてきたものをさらに発展させ、一人ひとりの能力を伸ばしていく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

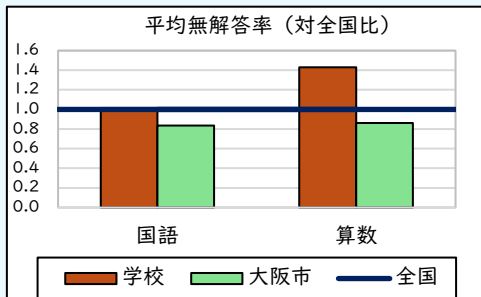
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	58	52
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



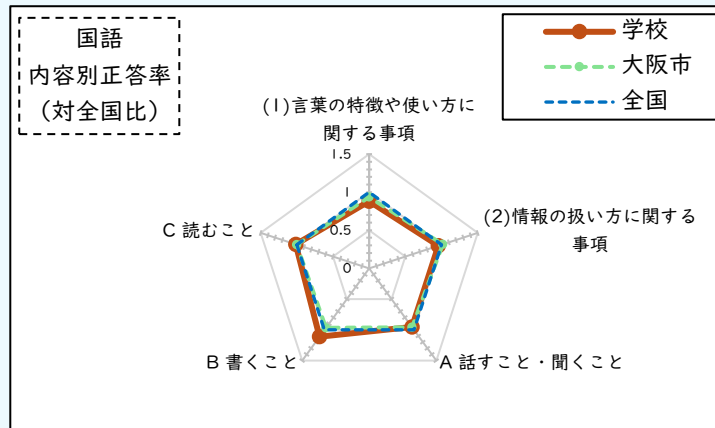
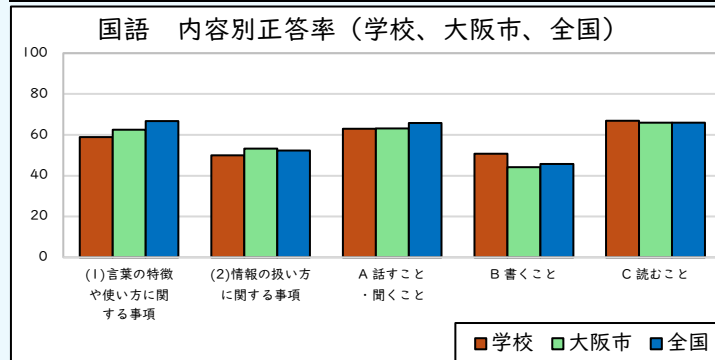
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	3.5	4.6
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



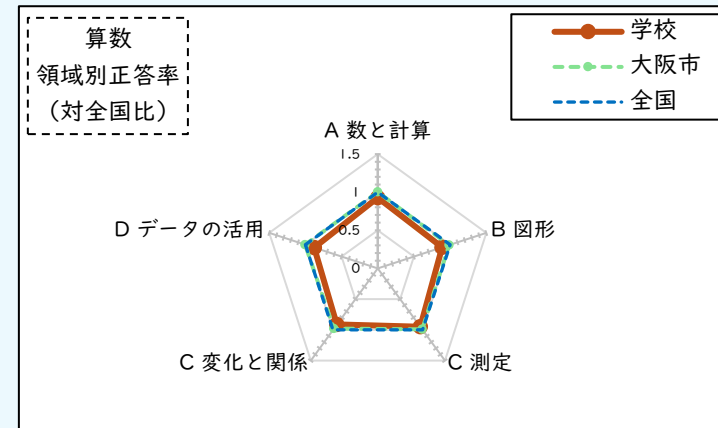
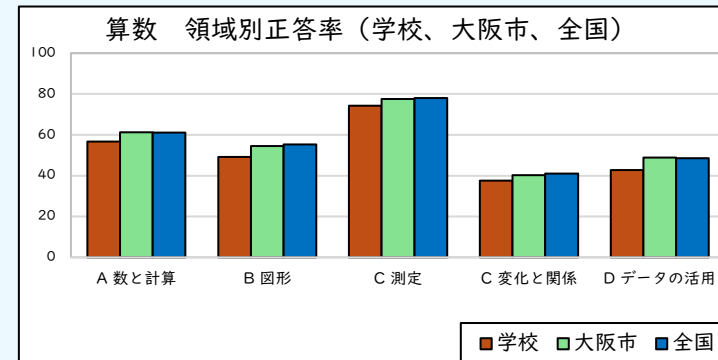
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	58.9	62.5	66.8
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	50.0	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	62.9	63.1	65.8
B 書くこと	2	50.8	44.2	45.7
C 読むこと	2	66.9	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	56.7	61.2	61.1
B 図形	4	49.2	54.5	55.3
C 測定	1	74.2	77.5	78.1
C 変化と関係	3	37.6	40.3	41.1
D データの活用	4	42.7	48.8	48.6



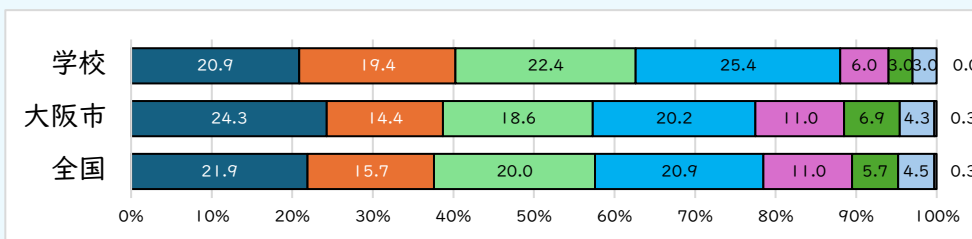
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 □その他・無回答

質問番号 質問事項

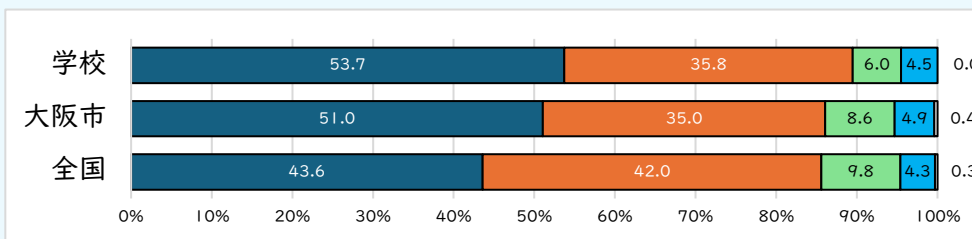
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(4) 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）でSNSや動画視聴などをしますか（スマートフォ



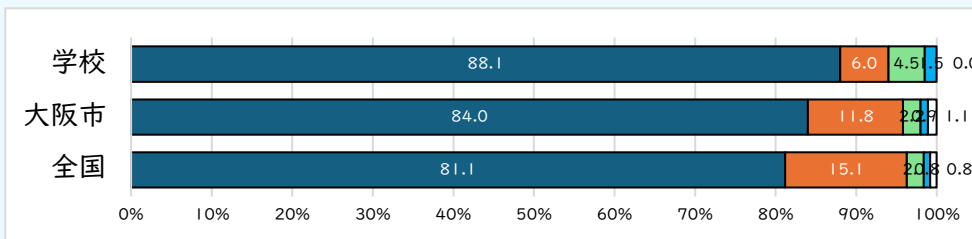
- 1 4時間以上
- 2 3時間以上、4時間より少ない
- 3 2時間以上、3時間より少ない
- 4 1時間以上、2時間より少ない
- 5 30分以上、1時間より少ない
- 6 30分より少ない
- 7 スマートフォン等を持っていない

(8) 自分には、よいところがあると思いますか



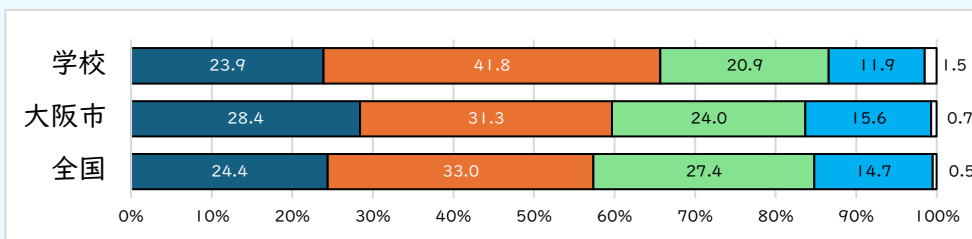
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(12) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



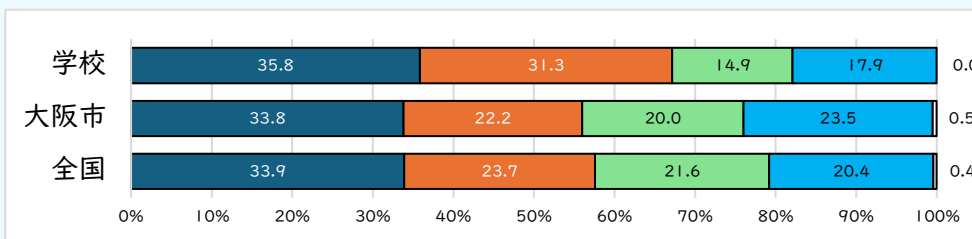
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(53) 国語の勉強は好きですか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(61) 算数の勉強は好きですか



- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

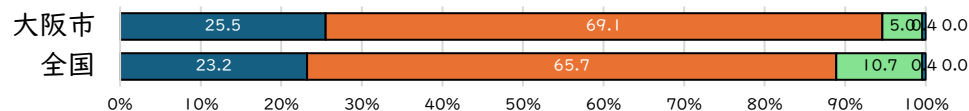
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(7)

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

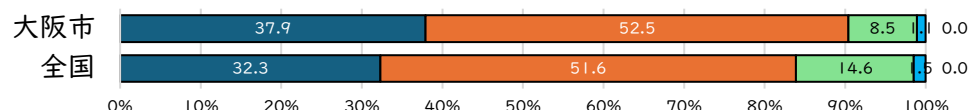


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

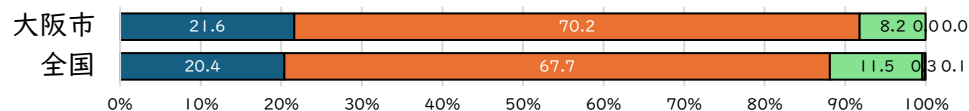


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

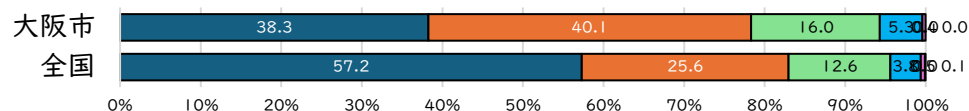


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(60)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

【学校の回答】 1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）

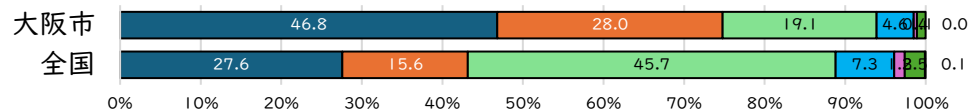


1 ほぼ毎日（1日に複数の授業で活用）
2 ほぼ毎日（1日に1回くらいの授業で活用）
3 週3回以上
4 週1回以上
5 月1回以上
6 月1回未満

(67)

児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか

【学校の回答】 1 毎日持ち帰って、毎日利用させている



1 毎日持ち帰って、毎日利用させている
2 毎日持ち帰って、時々利用させている
3 時々持ち帰って、時々利用させている
4 持ち帰らせていない
5 持ち帰ってはいけないこととしている
6 臨時休業等の非常時のみ、持ち帰ることとしている